

よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム事業 参加団体募集要項

Vol.1 2018年度Cプラットフォーム事業応募フォーム編

募集期間：2018年 6月14日（木）～7月14日（土）



よこはま国際フェスタ 2018

- 【開催日時】 2018年10月6日（土）、7日（日）、8日（祝・月）
10：30～16：00
- 【会場】 グランモール公園（美術の広場）
[所在地] 横浜市西区みなとみらい3丁目
- 【主催】 よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム運営委員会
よこはま国際フェスタ2018プロジェクト

よこはま国際フォーラム 2019

- 【開催日時】 2019年2月2日（土）11：00～19：00（予定）
2月3日（日）11：00～19：00（予定）
- 【会場】 JICA 横浜
[所在地] 横浜市中区新港2-3-1
- 【主催】 よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム運営委員会
よこはま国際フォーラム2019プロジェクト

よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム（略称：よこはまCプラットフォーム）運営委員会
<構成団体>（特活）横浜NGOネットワーク／
公益財団法人横浜市国際交流協会(YOKE)／
JICA 横浜／横浜市国際局／神奈川大学
[事務局]（特活）横浜NGOネットワーク TEL 045-662-6350

本要項の使い方

この度は、2018年度よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム（以下、「Cプラットフォーム」）事業（「よこはま国際フェスタ（以下、フェスタ）」、「よこはま国際フォーラム（以下、フォーラム）」）への参加をご検討いただきましてありがとうございます。

まずは、本編をご覧ください、そのあと「Vol.2 よこはま国際フェスタ 2018 編」「Vol.3 よこはま国際フォーラム 2019 編」へとお進みください。内容をご理解のうえ、ご参加いただけるようであれば、各要項の「参加申込みの手順」に沿ってオンラインのフォームに入力をしてお申込ください。

ご不明な点は、遠慮なく事務局までお問合せください。お申込みを心よりお待ちしております。

【目次】

I. よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム事業について	3
II. 活動の基本テーマ	4
III. 参加申込みの手順	5
IV. 参加条件と参加区分	7
V. 提出資料の記入方法	8

【必要書類の入手方法】

よこはま国際フェスタ URL <http://yokohama-c-festa.org>

よこはま国際フォーラム URL <http://yokohama-c-forum.org>

【事務局／お問い合わせ先】

（特活）横浜 NGO ネットワーク

【住所】 〒231-0001 横浜市中区新港 2-3-1

【Tel】 045-662-6350

【E-mail】 dantai@yokohama-c-plat.org

I. よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム事業について

よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム事業は運営委員会形式で実施されています。「よこはま国際フェスタ（以下、フェスタ）」、「よこはま国際フォーラム（以下、フォーラム）」の2事業を基軸に事業を展開してきました。2017年度からは、SDGs推進事業としてSDGsに関心をもつ団体のゆるやかなネットワーク、「SDGsよこはまリンク」の場づくりを進めています。国際協力・国際交流・多文化共生を広く市民に伝え、参加団体間のネットワークの促進を目指しています。同時に「国際協力」と「多文化共生」の2つのテーマを主軸に広報やキャンペーンを実施していきます。

【よこはま国際フェスタ】

これまで名称や会場を変更しながら毎年開催し、今年で22回目を迎える国際イベントです。

〈2017年度実績〉

来場者数：60,000人

参加団体数：88団体（NGO/NPO、国際機関、行政、学校、地域国際化協会等）



【よこはま国際フォーラム】

NGO/NPO、国際機関、学校、企業等が一堂に会し、それぞれが講演会やワークショップなどを実施します。今年で開催8回目を数えます。昨年度は、44団体により、49講座が開催され、1,531人（のべ人数）の講座参加がありました。

よこはま国際協力・国際交流プラットフォームとは？
（略称：よこはまCプラット）

国際協力・国際交流・多文化共生に関わるさまざまな団体や機関が連携し「よこはま国際フェスタ」「よこはま国際フォーラム」の2つのプロジェクトを中心に国際協力、国際交流、多文化共生の推進をめざすネットワークです。Yokohama C plat の「C」は、国際協力・国際交流をすすめる「5つのC」をあらわしています。
⇒Cooperation/Collaboration/Communication/Contribution/Creation



CI (Corporate Identity) のデザイン要素に加え、「わかちあい」をテーマにしました。「C」のような両手は翼であり、助け合いの精神を表しています。5つの分割はブランドテーマ、中心の円は人であり地球です。円はそれぞれの人種（3色）が調和して生きている姿です。
【ロゴ・題字デザイン】 もたいひでのり

Ⅱ. 活動の基本テーマ

■事業方針：

「よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム」（以下、よこはまCプラット）の運営委員団体個々の特性に応じた連携方法により、「よこはま国際フェスタ 2018」、「よこはま国際フォーラム 2019」、「SDGs よこはまリンク」の 3 事業を基軸に活動を展開し、ネットワークを構築していきます。企業がイベント支援の範疇を超えて横浜の国際協力・多文化共生の推進のために連携できる方法を広く模索し、学校や地域との連携やキャンペーンを強化して国際協力・多文化共生を文化とする横浜のまちづくりを目指します。

■スローガン： 「ともに生きる横浜 ともに創る世界」

■アクションプラン：

SDGs の 17 目標の推進を掲げて事業を推進します。また、TICADVII横浜開催に向けてアフリカとの繋がりを市民にアピールしていきます。

Ⅲ. 参加申込の手順

1. 申込に必要な書類

【申込に必要な書類】

* 継続団体と新規団体では、提出資料が異なります。

- 1) **継続団体**：「よこはま国際フェスタ 2017」「よこはま国際フォーラム 2018」両方もしくはどちらかに参加をした団体。
- 2) **新規団体**：「よこはま国際フェスタ 2017」「よこはま国際フォーラム 2018」どちらにも参加をしていない団体。

【提出資料】

◀本編でご案内▶								◀別編でご案内▶	
	継続団体 新規団体		新規団体					継続団体 新規団体	
ダウンロード 資料 No.	オンラ イン	DL.2	DL.3	—	—	—	—	オンラ イン	オンラ イン
資料 参加区分	① Cプラットフォーム 事業応募	② 同意書	③ 新規団体 プロフィール	④ 前年度 事業報告書	⑤ 前年度決算書	⑥ 役員名簿	⑦ 定款・規約	⑧ フェスタ2018 応募フォーム	⑨ フォーラム2019 応募フォーム
NGO/NPO	○	○	○	○	○	○	○	○	○
小・中・高等学校／外 国人学校	○	○		○				○	○
ソーシャルビジネス	○	○	○	○	○	○	○	○	○
地域国際化協会	○	○		○	○			○	○
国際機関	○	○		○	○			○	○
行政	○	○						○	○
大学／各種学校	○	○		○	○			○	○
企業	○	○		○	○			○	○

【提出にあたってのお願い】

* オンライン申込以外の提出書類は、可能な限り E-mail 添付でお願いします。

- ① 事業報告書などページが多い場合は郵送でも構いません。
- ② 同意書は押印の上、原本を郵送または、押印がわかるようカラーでスキャニングをして PDF ファイルをメール添付にてお送りください。（スキャニングの場合は、原本の郵送は不要ですが、イベント終了時まで大切に保管をしてください。）
- ③ E-mail の件名に「よこはま C プラット事業参加申込」と明記をしてください。

2. 提出

【〆切】 **2018年 7月14日（土） 24：00**

- ① 郵便は7月14日の消印、E-mailは7月14日中のタイムスタンプまで有効です。
- ② 〆切日以降の申込はお受けしません。

(特活)横浜 NGO ネットワーク

<メール> dantai@yokohama-c-plat.org

<郵送先> 〒231-0001 横浜市中区新港 2-3-1

3. 申込書の受理通知

お申込み後、受理通知が自動送信されます。通知がない場合は、申込登録のトラブルの可能性があるのでお手数ですが事務局までご一報ください。

4. 参加決定方法

プラットフォーム運営委員会事務局会議において、すべての申込団体を参加基準に沿って審査をします。申込数が多い場合は、2017年度参加団体を優先し、新規団体は、参加区分毎に申込順に決定します。

5. 通知

参加が決定した団体の担当者さま宛に、以下のご連絡をいたします。

1. よこはま国際フェスタ 2018

◆メール通知：(8月上旬まで)

1. 参加決定通知
2. オプション申込・企画参加に関するオンライン登録のご案内
3. 食販に関するデータのオンライン登録のご案内

◆郵送：(8月下旬まで)

1. ご請求書

2. よこはま国際フォーラム 2019

◆メール通知：(8月上旬まで)

1. 参加参加決定通知

◆郵送：(11月上旬まで)

1. 講座開催日程決定通知
2. ご請求書

◆メール通知 (11月上旬まで)

1. サマリー、活動紹介データのオンライン登録のご案内

IV. 参加条件と参加区分

1. 参加の条件

国際協力（技術支援、人材育成、環境保全、国際協力 NGO 等との連携事業など）・国際交流・多文化共生・在住外国人支援等に取り組んでいる、以下の団体、機関、学校

2. 参加区分

	区分	備考
[1]	NGO/NPO	原則として活動実績が2年以上を経過した公共の利益に資する活動をしている。(ただし、特定の政治活動や宗教活動を目的とする団体の参加は不可) ①国際協力活動を行っている団体・グループ ②在住外国人の自助団体・グループ ③在住外国人の支援のための団体・グループ（自立支援、生活支援、日本語学習支援等） ④国際交流・異文化理解活動に取り組む団体・グループ ⑤上記の分野で課題解決に向けての情報提供・教育・学習・政策提言を行っている団体・グループ
[2]	小・中・高等学校/外国人学校	
[3]	ソーシャルビジネス	主催者の審査の結果、ソーシャルビジネスに区分されるもの
[4]	地域国際化協会	—
[5]	国際機関	—
[6]	行政機関等	—
[7]	大学/各種学校等	学内サークルやゼミ単位の場合は、NGO/NPO となります。
[8]	企業・協同組合等	国際協力・多文化共生に関する社会貢献を実施する企業・協同組合

V. 提出資料の記入方法

以下、提出資料について記載順に沿ってご説明をいたします

「2018年度よこはまCプラットフォーム事業応募フォーム」

オンライン申込 : http://yokohama-c-festa.org/vol1_cplat2018_online/

- ◆ラジオボックス（○）では、該当する項目1つをチェックしてください。
- ◆チェックボックス（□）では、該当する全ての複数の項目をチェックしてください。

- ◆フェスタ出展希望の団体は フェスタ出展にチェックを入れてください。
- ◆フォーラム参加希望の団体は、フォーラム参加にチェックを入れてください。

- ◆【1】～【5】の設問にオンラインの指示に従って入力をしてください。

◆【2】記入者 E-mail

オンライン申込の受理通知は、【2】記入者 E-mail 宛に自動返送されますので、アドレスを正しく、間違いのないように入力してください。自動返送の受理通知が届かない場合には、お手数ですが、事務局までご一報ください。

◆【5】団体情報

- ・貴団体の事務所情報を非公開とすることを希望する団体は、**非公開にチェックの上、理由について明記してください。理由は公開されますのでご留意ください。**
- ・当方から貴団体の Web ページへのリンクを張らせていただきますのでご了承ください。
- ・団体活動概要、支援およびプロジェクトを実施している国・地域、活動分類は、Web などで公開をしますのご留意ください。
- ・ 8) 団体設立年月日
半角数字で入れてください。 例) 2001/12/01
インターネット・エクスペローラーをお使いの方は、yy-mm-dd 形式で入力してください。
例) 2001-12-01
- ・ 12) SDGs（持続可能な会圧のための目標）へのコミット（複数回答可）
貴団体がコミットしている目標、活動に関係する目標をご回答ください。
Web、会場などにご回答に沿って掲載をしますのご留意ください。



- 目標 1. あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる
- 目標 2. 飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する
- 目標 3. あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する
- 目標 4. すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する
- 目標 5. ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う
- 目標 6. すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する
- 目標 7. すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する
- 目標 8. 包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する
- 目標 9. 強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る
- 目標 10. 各国内及び各国間の不平等を是正する
- 目標 11. 包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する
- 目標 12. 持続可能な生産消費形態を確保する
- 目標 13. 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる*
- 目標 14. 持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する
- 目標 15. 陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する
- 目標 16. 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する
- 目標 17. 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する

◆【1】～【5】の全ての項目を入力したら、入力間違いがないかをご確認ください。

送信前にオンライン上での確認画面は出ませんのでご注意ください。

間違いがなければ、送信ボタンを押して送信してください。

【2】記入者 E-mail 宛に入力内容の表記を含む受理通知が自動送付されますのでご確認ください。

受理通知が届かない場合には、お手数ですが、事務局までご連絡ください。

◆応募が完了した後に登録内容の修正をする場合には、【1】記入者名の頭に「【修正版】」を付け明示してください。以降の項目は、お手数ですが、修正内容を反映の上、全ての項目を新規登録して下さい。

次は、「2018 度よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム事業」参加申込にあたっての同意書についてです。

**【DL.2】「2018年度 よこはま国際協力・国際交流プラットフォーム事業」
参加申込にあたっての同意書**

必ずご一読ください。

web よりダウンロードをして、団体名と代表者名をご記入し押印をしてください。

団体印をお持ちでない場合は代表者の印鑑でも構いません。

郵送または、スキャニングの上 PDF ファイルをメールに添付をしてご返送ください。

【Vol.1】 2018年度Cプラット事業応募フォームへの記入は

これで終了です。

[継続団体]

【Vol.2】 よこはま国際フェスタ 2018 編』 および

【Vol.3】 よこはま国際フォーラム 2019 編』 をご覧ください。

[新規団体]

次ページの「新規団体プロフィール」の記入方法以降をご覧ください。

新規団体のみご記入ください

【DL.3】新規団体プロフィール

1. 正式団体名

正式名を記載してください。

2. 団体設立の経緯

団体が設立されるきっかけやこれまでの経緯を詳しくご記入ください。

[文字数] 200 文字程度

3. 組織

1) ~ 7) の項目があります。

「なし」の場合は、必ず「なし」にチェックをしてください。

4. 会費

5. 団体として加盟しているネットワークや組織名など

6. 過去 2 年間のイベントへの参加歴および参加した年

(例：2017 年 ●●国際交流まつり)

前年度事業報告書

可能な限り E-mail 添付でお願いします。

ただし、ページが多い場合は郵送でも構いません。

前年度決算書

以下の記載例をご参照ください。なお、既に作成してある場合はそちらをご提出していただいても構いません。

【決算書記載例】

<収入>

科目	決算金額	備考
1. 会費収入		
〇〇〇		
〇〇〇		
2. 事業収入		
①〇〇〇		
②〇〇〇		
③〇〇〇		
3. 収益事業収入		
当期収入合計		
前年度繰越金		
収入合計		

<支出>

科目	決算金額	備考
1. 非営利にかかる事業費		
①〇〇〇		
②〇〇〇		
2. 収益にかかる事業費		
①〇〇〇		
②〇〇〇		
3. 管理費		
①スタッフ給料		
②消耗品		
③通信費等		
当期支出合計		
前年度繰越金		
支出合計		

役員名簿

役員の氏名と役職をご提出ください。ただし、住所やメールアドレス等、個人情報が書かれたデータは提出しないようご注意ください。

定款・規約

現時点で効力のある定款・規約をご提出ください。
ただし、原本と相違ないことを証明する押印は不要です。

本編での必要資料への記入はこれで終了です。

このあとは、
『募集要項「よこはま国際フェスタ 2018 編」』および
『募集要項「よこはま国際フォーラム 2019 編」』へ
お進みください。